科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
保健医療福祉行政論演習	４年次　前期	必修	演習	１単位（３０時間）	原澤　由美子　※

授　業　概　要

公衆衛生看護学方法論Ⅵで学んだ知識と技術を用いて既存資料から実習地域の地域アセスメント＜地域診断＞を行い、公衆衛生看護学臨地実習Ⅰの準備をする。

到　達　目　標

１．地域の概況、健康課題の現状、成り行き（2次的問題）、健康課題の要因について必要な情報を判別し収集する。
２．収集した情報を多角的、経時的に分析する。
３．分析したことを統合し、実習で探求する健康課題の要因を絞り込み仮説を立てる。
４．公衆衛生看護学臨地実習Ⅰで収集する不足情報を列挙する。

実務経験のある教員

原澤　由美子・佐藤　美恵子・篠田　浩子・三宅　久枝・池田　由貴：行政での現場経験を踏まえて演習を指導する。

回	学　習　内　容	担当教員
1-15	１．地域アセスメント〈地域診断〉の復習 ２．実習地の地域アセスメント〈地域診断〉 　１）選択した健康課題について既存資料を用いて実習市町の情報収集、分析、アセスメント 　２）資料の作成 　３）発表・意見交換 　４）資料の修正と不足している情報の列挙	原澤　由美子　※ 佐藤　美恵子　※ 篠田　浩子　※ 三宅　久枝　※ 池田　由貴　※

学　習　方　法

わが国の保健統計について事前学習した内容を活用して演習を行う。

評　価　方　法

地域アセスメント＜地域診断＞演習の達成状況や演習への取り組み姿勢等について演習評価表を用いて評価する。

先　修　科　目

なし

教科書、参考書

〔教科書〕
公衆衛生看護学. jp　荒賀直子　インターメディカル
厚生の指標　国民衛生の動向　（財）厚生統計協会
公衆衛生がみえる　医療情報科学研究所　メディックメディア

〔参考書〕
標準保健師講座　別巻１　保健医療福祉行政論　　藤内修二編　　医学書院